

7. 子どもに関する施策

(1) 「滋賀県子ども条例※」について

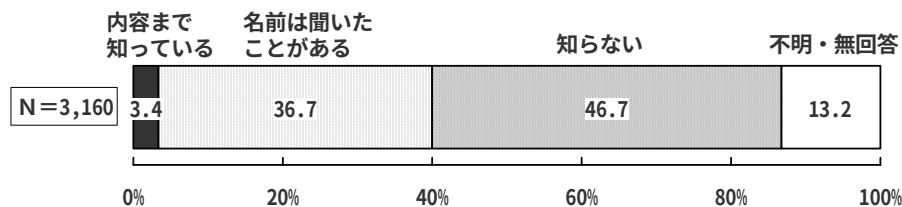
① 「滋賀県子ども条例」の認知度

問29 あなたは「滋賀県子ども条例」について知っていますか。(○は1つだけ)

※滋賀県子ども条例：子どもが人権を尊重され、夢を持って健やかに育ち、子どもを安心して育てることができるよう、家庭、地域社会、県民の皆さん、行政がそれぞれの役割や責任を担いながら社会全体が一体となって取り組んでいくために制定された条例。(平成18年4月1日施行)

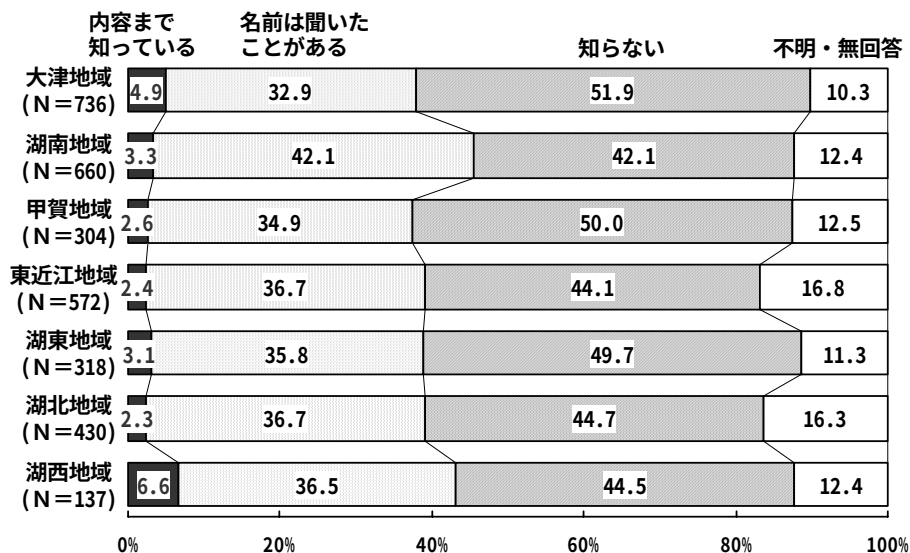
■ 「滋賀県子ども条例」の『認知度』は40.1%

「滋賀県子ども条例」については、「内容まで知っている」が3.4%、「名前は聞いたことがある」が36.7%であり、両者を合わせた『認知度』は40.1%となっている。



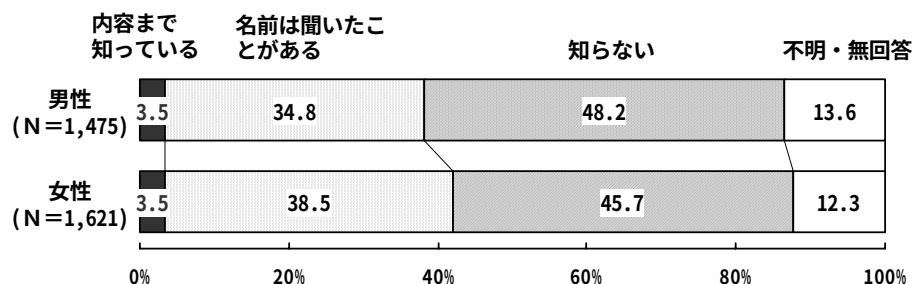
【地域別】

『認知度』は湖南地域で45.5%と最も高く、次いで湖西地域が43.1%が続いている。



【性別】

『認知度』は女性が41.9%となっており、男性の38.2%と比べて3.7ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性での『認知度』は20歳代で50.0%と最も高く、次いで男性では50歳代の40.5%、女性では40歳代の46.6%となっている。一方、女性での『認知度』は50歳代で最も高い49.7%となっている。

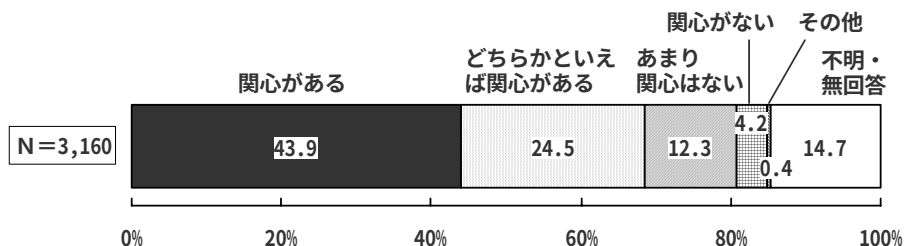
② 子どもに関する施策に対する考え

問30 「滋賀県子ども条例」では、県民のみなさんに子どもにもっと関心を持っていただき、子どもに関わる地域活動や行政の取り組みに今まで以上に関わってもらおうとしていますが、あなたの考えにもっとも近いものを、A、Bの中からそれぞれ1つずつ選んでください。

A. 子どもについての関心

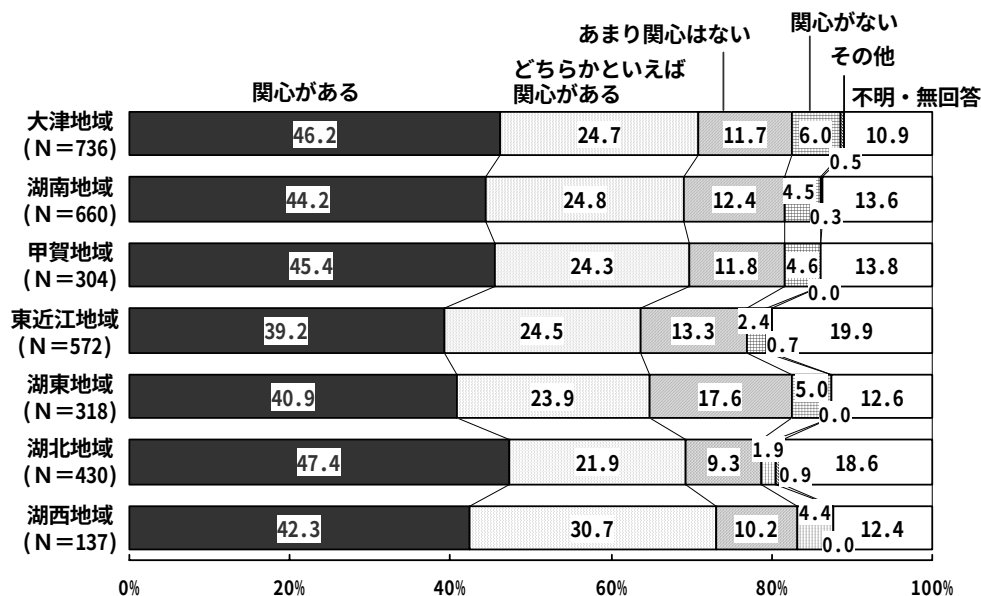
■子どもに『関心がある』人が68.4%

子どもについて関心があるかについては、「関心がある」が最も多く43.9%で、次いで「どちらかといえば関心がある」が24.5%であり、『関心度』（「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」の合計）は68.4%と70%近くを占めている。



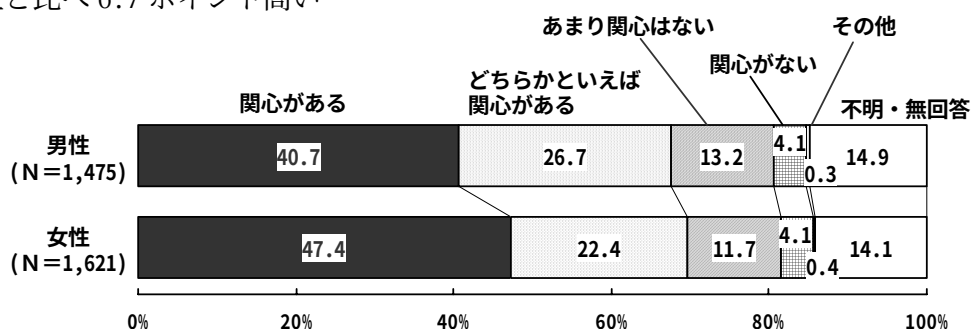
【地域別】

『関心度』は、湖西地域で73.0%と最も高く、次いで大津地域の70.9%となっている。「あまり関心はない」と「関心がない」の合計は湖東地域で22.6%と最も高い。



【性別】

『関心度』は、男性が67.5%、女性が69.8%となっており、女性での「関心がある」は47.4%と男性と比べ6.7ポイント高い



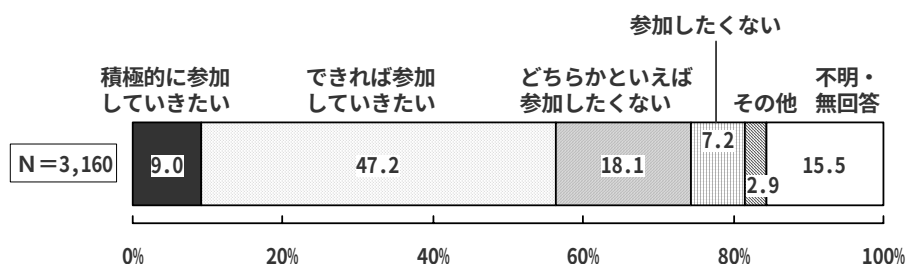
【性・年代別】

『関心度』は男女とも全ての年代において60.0%以上となっており、男性では30歳代が75.1%と最も高く、次いで40歳代の73.4%となっている。女性では40歳代が82.6%と最も高く、次いで30歳代の78.5%となっている。

B. 子どもに関わる地域活動などへの参加

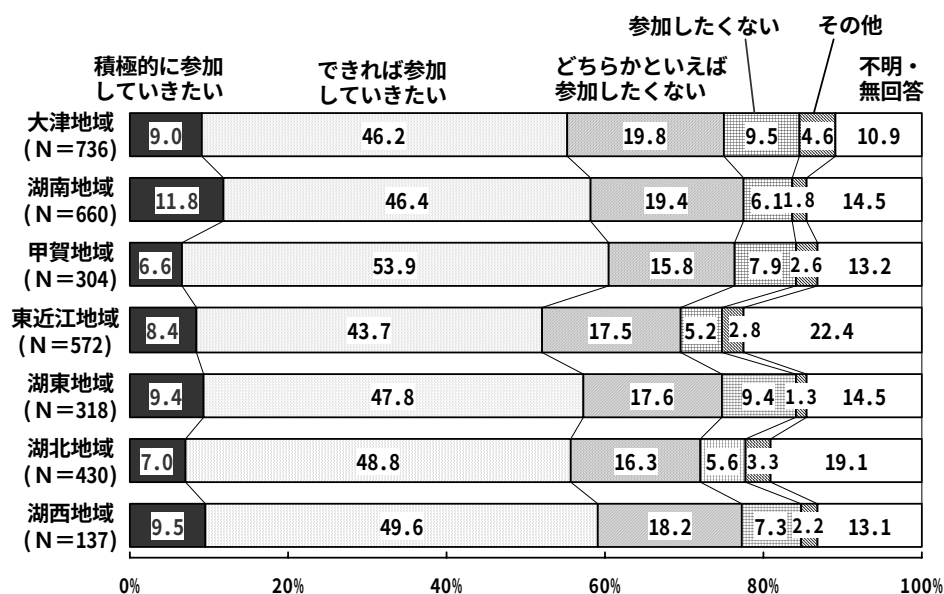
■子どもに関わる地域活動などへの参加意向のある人は56.2%

子どもに関わる地域活動などへの参加意向については、「できれば参加していきたい」が47.2%で最も多くなっている。これに次いで「どちらかといえば参加したくない」が18.1%、「積極的に参加していきたい」が9.0%で多くっており、『参加意向』（「積極的に参加していきたい」と「できれば参加していきたい」の合計）は56.2%となっている。



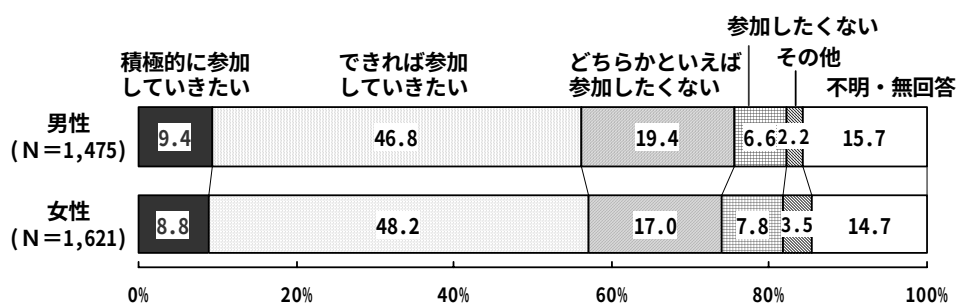
【地域別】

『参加意向』は、甲賀地域で最も高い60.5%となっており、次いで湖西地域（59.1%）が続いている。



【性別】

『参加意向』は、男性56.1%、女性57.1%となっており、ほぼ同じ割合となっている。



【性・年代別】

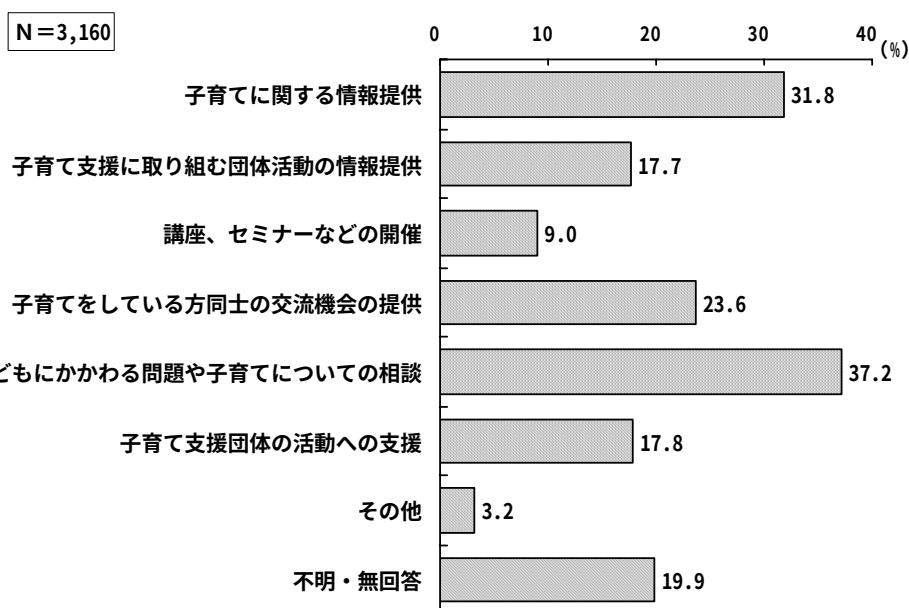
『参加意向』は、男女ともに30・40歳代で60.0%以上となっており、男性の30歳代で64.2%、40歳代で62.0%、女性の30歳代で70.0%、40歳代で66.9%となっている。

(2) 子育て家庭や子どもにかかわる活動への必要な支援

問31 子育て家庭への支援や子どもにかかわる活動への支援について、県としてどのような取り組みが必要だと思いますか。(〇は2つまで)

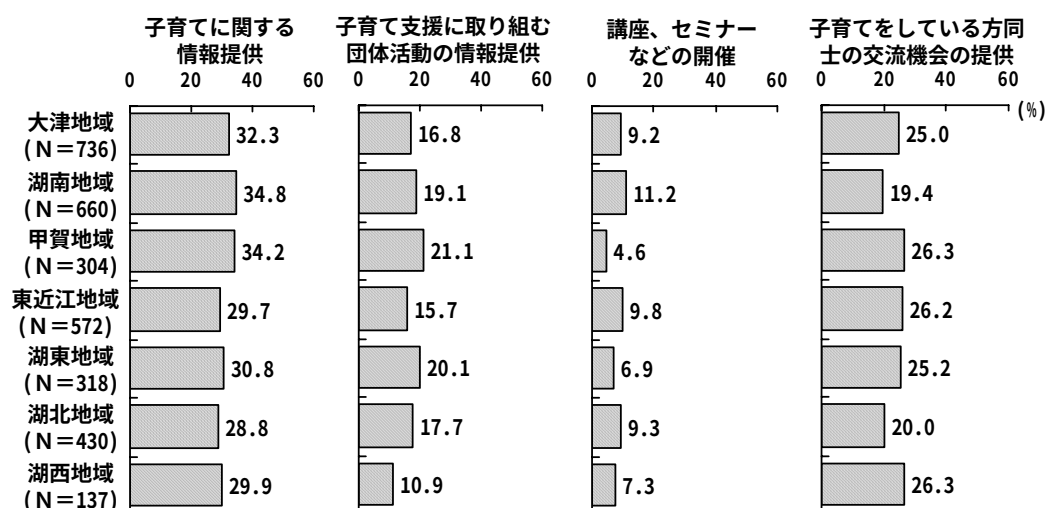
■子育て家庭や子どもにかかわる活動への必要な支援は「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」が37.2%

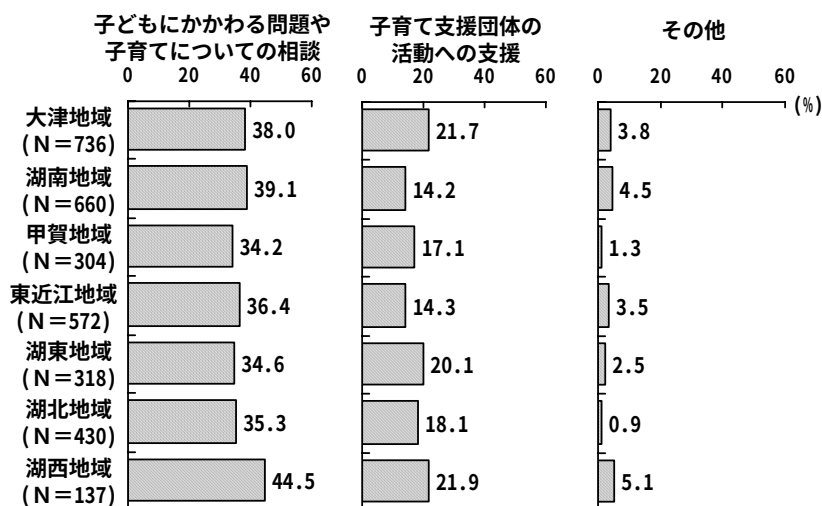
子育て家庭や子どもにかかわる活動への支援について、どのような取り組みが必要かについては、「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」が最も多い37.2%で、次いで「子育てに関する情報提供」が31.8%、「子育てをしている方同士の交流機会の提供」が23.6%となっている。



【地域別】

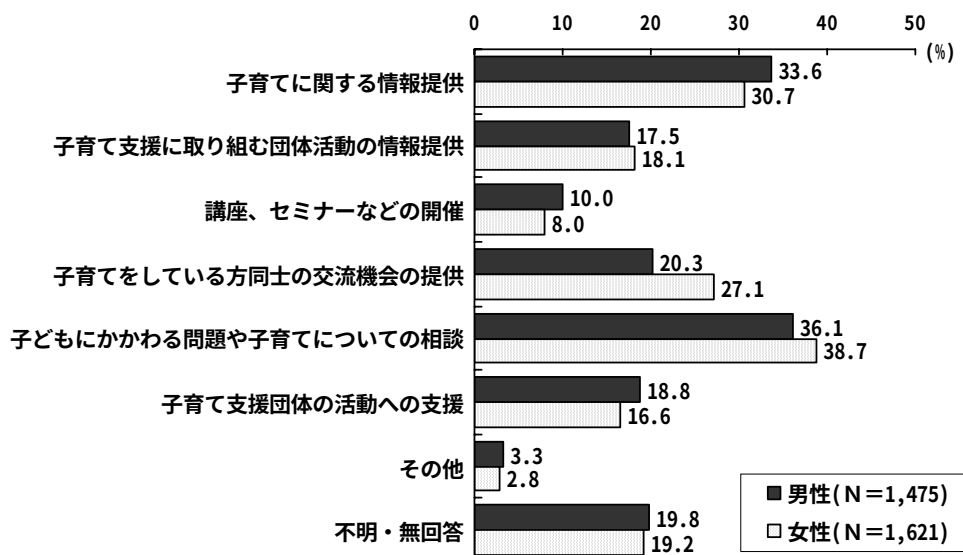
いずれの地域においても「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」がそれぞれ最も多くなっており、特に湖西地域では44.5%と最も高い割合となっている。





【性別】

男女ともに「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」がそれぞれ36.1%、38.7%と最も多く、次いで「子育てに関する情報提供」(33.6%、30.7%)が多くなっている。



【性・年代別】

男性では20・30歳代、70歳以上で「子育てに関する情報提供」が最も多く、40～60歳代では「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」が最も多くなっている。女性では30歳代を除き、「子どもにかかわる問題や子育てについての相談」が最も多く、30歳代では「子育てに関する情報提供」が最も多くなっている。また、男女ともに20歳代では「子育てをしている方同士の交流機会の提供」が他の年代と比べてやや高くなっている。